



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月1日  
上場取引所 東・名

上場会社名 株式会社 三菱UFJフィナンシャル・グループ  
コード番号 8306 URL <http://www.mufg.jp/>  
代表者 (役職名) 代表執行役社長 (氏名) 平野 信行  
問合せ先責任者 (役職名) 財務企画部 主計室長 (氏名) 米田 和敬  
四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日 配当支払開始予定日 —  
特定取引勘定設置の有無 有  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(TEL) 03-3240-3110

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	4,290,963	0.7	1,340,801	△9.7	852,279	△8.1
27年3月期第3四半期	4,260,328	11.7	1,484,363	17.8	926,971	18.0

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 433,130百万円(△81.7%) 27年3月期第3四半期 2,365,619百万円(93.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
28年3月期第3四半期	円 銭 61.23	円 銭 60.95
27年3月期第3四半期	65.50	65.20

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
28年3月期第3四半期	百万円 295,777,179	百万円 17,239,626	% 5.2
27年3月期	286,149,768	17,287,533	5.4

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 15,269,453百万円 27年3月期 15,317,940百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
27年3月期	円 銭 —	円 銭 9.00	円 銭 —	円 銭 9.00	円 銭 18.00
28年3月期	—	9.00	—		
28年3月期(予想)				9.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績目標(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

平成28年3月期の「親会社株主に帰属する当期純利益」は9,500億円を目標としております(平成27年5月15日公表の目標値から変更ありません)。

(当社グループは、銀行業、信託銀行業、証券業、クレジットカード・貸金業等の金融サービス業を展開しておりますが、これらの業務には、経済情勢、相場環境等に起因するさまざまな不確実性が存在するため、業績予想に代えて、親会社株主に帰属する当期純利益の目標値を記載しております。)

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期3Q	14,168,853,820株	27年3月期	14,168,853,820株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	380,246,747株	27年3月期	151,014,803株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期3Q	13,918,899,596株	27年3月期3Q	14,152,425,073株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料には、当社又は当社グループの業績、財政状態その他経営全般に関する予想、見通し、目標、計画等の将来に関する記述が含まれています。かかる記述は、現時点における予測、認識、評価等を基礎として記載されています。また、将来の予想、見通し、目標、計画等を策定するためには、一定の前提（仮定）を使用しています。これらの記述ないし前提（仮定）は、その性質上、将来その通りに実現するという保証はなく、客観的には不正確であったり、実際の結果と大きく乖離する可能性があります。そのような事態の原因となりうる不確実性やリスクの要因は多数あります。その内、現時点において想定しうる主な事項については、決算短信、有価証券報告書、ディスクロージャー誌、Annual Reportをはじめとした当社の公表済みの各種資料の最新のものをご参照ください。

【添付資料】

○添付資料の目次

1. 四半期連結財務諸表	2
(1) 四半期連結貸借対照表	2
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6

(補足説明資料)

平成 28 年 3 月期 第 3 四半期決算説明資料

## 1. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	40,488,318	50,621,650
コールローン及び買入手形	604,625	504,704
買現先勘定	7,342,335	7,240,433
債券貸借取引支払保証金	4,633,544	6,253,417
買入金銭債権	4,570,712	4,931,258
特定取引資産	20,810,617	22,860,530
金銭の信託	700,218	724,433
有価証券	73,538,191	65,233,402
貸出金	109,368,340	113,348,181
外国為替	2,187,311	1,961,574
その他資産	10,119,936	10,116,082
有形固定資産	1,352,727	1,357,124
無形固定資産	1,297,277	1,238,600
退職給付に係る資産	504,761	569,857
繰延税金資産	114,919	98,931
支払承諾見返	9,511,714	9,619,611
貸倒引当金	△995,784	△902,614
資産の部合計	286,149,768	295,777,179
<b>負債の部</b>		
預金	153,357,410	156,099,498
譲渡性預金	16,073,850	15,180,248
コールマネー及び売渡手形	3,600,104	4,647,829
売現先勘定	21,899,506	24,960,980
債券貸借取引受入担保金	8,205,350	10,795,183
コマーシャル・ペーパー	2,179,634	2,418,612
特定取引負債	15,521,917	16,048,128
借入金	13,866,196	14,750,539
外国為替	1,496,476	2,056,870
短期社債	789,512	876,985
社債	8,141,713	8,312,697
信託勘定借	3,183,295	2,469,508
その他負債	9,530,371	8,966,841
賞与引当金	90,360	49,898
役員賞与引当金	454	276
退職給付に係る負債	62,121	57,538
役員退職慰労引当金	1,086	1,032
ポイント引当金	15,375	16,940
偶発損失引当金	204,790	151,404
特別法上の引当金	3,771	4,121
繰延税金負債	988,550	916,318
再評価に係る繰延税金負債	138,669	136,487
支払承諾	9,511,714	9,619,611
負債の部合計	268,862,234	278,537,553

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
<b>純資産の部</b>		
資本金	2,141,513	2,141,513
資本剰余金	1,428,403	1,426,371
利益剰余金	7,860,410	8,485,337
自己株式	△101,661	△298,917
株主資本合計	11,328,666	11,754,303
その他有価証券評価差額金	2,835,091	2,419,899
繰延ヘッジ損益	83,194	200,330
土地再評価差額金	172,350	172,686
為替換算調整勘定	951,547	769,541
退職給付に係る調整累計額	△52,909	△47,308
その他の包括利益累計額合計	3,989,274	3,515,149
新株予約権	8,271	8,034
非支配株主持分	1,961,322	1,962,139
純資産の部合計	17,287,533	17,239,626
負債及び純資産の部合計	286,149,768	295,777,179

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
経常収益	4,260,328	4,290,963
資金運用収益	2,047,164	2,071,759
(うち貸出金利息)	1,342,778	1,361,475
(うち有価証券利息配当金)	458,696	473,210
信託報酬	80,331	84,658
役務取引等収益	1,080,952	1,114,399
特定取引収益	252,093	257,422
その他業務収益	354,015	367,458
その他経常収益	445,770	395,265
経常費用	2,775,965	2,950,161
資金調達費用	458,565	475,793
(うち預金利息)	214,760	218,818
役務取引等費用	146,756	159,523
その他業務費用	96,253	163,831
営業経費	1,917,061	1,941,117
その他経常費用	157,329	209,895
経常利益	1,484,363	1,340,801
特別利益	12,514	2,477
固定資産処分益	2,871	2,477
持分変動利益	9,643	—
特別損失	86,095	45,992
固定資産処分損	5,496	7,100
減損損失	5,997	2,528
金融商品取引責任準備金繰入額	669	349
持分変動損失	33,291	36,013
和解金	37,097	—
子会社株式売却損	3,542	—
税金等調整前四半期純利益	1,410,782	1,297,286
法人税、住民税及び事業税	306,759	270,583
法人税等調整額	76,465	84,256
法人税等合計	383,225	354,840
四半期純利益	1,027,556	942,446
非支配株主に帰属する四半期純利益	100,585	90,167
親会社株主に帰属する四半期純利益	926,971	852,279

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	1,027,556	942,446
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,062,871	△418,271
繰延ヘッジ損益	112,099	114,314
土地再評価差額金	—	297
為替換算調整勘定	163,705	△190,477
退職給付に係る調整額	7,480	4,820
持分法適用会社に対する持分相当額	△8,093	△20,000
その他の包括利益合計	1,338,062	△509,315
四半期包括利益	2,365,619	433,130
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,255,609	366,944
非支配株主に係る四半期包括利益	110,010	66,185

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

平成28年3月期第3四半期  
決算説明資料



株式会社 三菱UFJフィナンシャル・グループ

## 【目 次】

下記では、三菱UFJフィナンシャル・グループは「持株」、三菱東京UFJ銀行は「銀行」、三菱UFJ信託銀行は「信託」と省略して表示しております。

また、【2行合算】は、三菱東京UFJ銀行及び三菱UFJ信託銀行の単体ベースの単純合算であります。

1. 損益状況	【持株 連結】【2行合算】【銀行 単体】【信託 単体】	.....	1
2. 金融再生法開示債権	【2行合算+信託勘定】【銀行 単体】【信託 単体】【信託勘定】	.....	5
3. 有価証券	【持株 連結】【銀行 単体】【信託 単体】	.....	6
4. ROE	【持株 連結】	.....	9
5. 預貸金利回	【2行合算】【銀行 単体】【信託 単体】	.....	10
6. 預金、貸出金の残高	【2行合算】【銀行 単体】【信託 単体】	.....	11
7. 信託財産残高表	【信託 単体】	.....	12
(参考) 証券化商品等のエクスポージャー		.....	13

## 1. 損益状況

## 【三菱UFJフィナンシャル・グループ 連結】

(単位:億円)

	28年3月期 第3四半期	27年3月期 第3四半期	増 減
1 連結業務粗利益	30,965	31,130	△ 165
2 (信託勘定償却前連結業務粗利益)	( 30,965)	( 31,126)	( △ 160)
3 資金利益	15,960	15,887	72
4 信託報酬	846	803	43
5 うち 与信関係費用(信託勘定)	0	4	△ 4
6 役務取引等利益	9,548	9,341	206
7 特定取引利益	2,574	2,520	53
8 その他業務利益	2,036	2,577	△ 541
9 うち 国債等債券関係損益	935	1,298	△ 363
10 営業費	19,276	18,942	333
11 うち のれん償却額	125	122	3
12 連結業務純益(一般貸倒引当金繰入前、信託勘定・のれん償却前)	11,815	12,306	△ 490
13 連結業務純益(一般貸倒引当金繰入前、信託勘定償却前)	11,689	12,183	△ 493
14 一般貸倒引当金繰入額(△は繰入)	-	-	-
15 連結業務純益(注)(13+5+14)	11,689	12,188	△ 498
16 臨時損益(△は費用)	1,718	2,655	△ 936
17 与信関係費用	△ 1,367	△ 1,018	△ 349
18 貸出金償却	△ 971	△ 871	△ 99
19 個別貸倒引当金繰入額	-	-	-
20 その他の与信関係費用	△ 396	△ 147	△ 249
21 貸倒引当金戻入益	347	844	△ 496
22 偶発損失引当金戻入益(与信関連)	-	21	△ 21
23 償却債権取立益	428	456	△ 27
24 株式等関係損益	636	789	△ 153
25 株式等売却益	856	932	△ 75
26 株式等売却損	△ 132	△ 106	△ 26
27 株式等償却	△ 87	△ 36	△ 51
28 持分法による投資損益	1,913	1,615	297
29 その他の臨時損益	△ 240	△ 54	△ 185
30 経常利益	13,408	14,843	△ 1,435
31 特別損益	△ 435	△ 735	300
32 うち 持分変動損益	△ 360	△ 236	△ 123
33 うち 和解金	-	△ 370	370
34 税金等調整前四半期純利益	12,972	14,107	△ 1,134
35 法人税、住民税及び事業税	2,705	3,067	△ 361
36 法人税等調整額	842	764	77
37 法人税等合計	3,548	3,832	△ 283
38 四半期純利益	9,424	10,275	△ 851
39 非支配株主に帰属する四半期純利益	901	1,005	△ 104
40 親会社株主に帰属する四半期純利益	8,522	9,269	△ 746

(注) 連結業務純益 = 子銀行単体業務純益 + その他連結会社粗利益 - その他連結会社営業経費  
- その他連結会社一般貸倒引当金繰入額 - のれんの償却費用(経常) - 内部取引

(参考)

41 与信関係費用総額(△は費用)(5+14+17+21+22+23)	△ 591	309	△ 900
-------------------------------------	-------	-----	-------

## 【2行合算】

(単位:億円)

	28年3月期 第3四半期	27年3月期 第3四半期	増 減
1 業務粗利益	17,767	18,717	△ 949
2 (信託勘定償却前業務粗利益)	( 17,767)	( 18,712)	( △ 945)
3 資金利益	10,279	10,645	△ 366
4 信託報酬	653	620	33
5 うち 与信関係費用(信託勘定)	0	4	△ 4
6 役務取引等利益	4,266	4,344	△ 78
7 特定取引利益	960	1,121	△ 160
8 その他業務利益	1,606	1,984	△ 378
9 うち 国債等債券関係損益	865	1,276	△ 410
10 営業費	9,960	10,244	△ 284
11 業務純益(一般貸倒引当金繰入前、信託勘定償却前)	7,806	8,467	△ 660
12 一般貸倒引当金繰入額(△は繰入)	-	-	-
13 業務純益(11+5+12)	7,807	8,472	△ 665
14 臨時損益(△は費用)	860	1,351	△ 491
15 与信関係費用	△ 679	△ 361	△ 317
16 貸出金償却	△ 269	△ 206	△ 62
17 個別貸倒引当金繰入額	-	-	-
18 その他の与信関係費用	△ 410	△ 155	△ 255
19 貸倒引当金戻入益	808	1,093	△ 285
20 偶発損失引当金戻入益(与信関連)	2	57	△ 55
21 償却債権取立益	132	134	△ 1
22 株式等関係損益	563	523	39
23 株式等売却益	771	673	97
24 株式等売却損	△ 123	△ 92	△ 31
25 株式等償却	△ 84	△ 57	△ 26
26 その他の臨時損益	33	△ 95	128
27 経常利益	8,667	9,824	△ 1,156
28 特別損益	143	△ 448	592
29 うち 固定資産処分損益	△ 44	△ 25	△ 18
30 うち 減損損失	△ 15	△ 52	36
31 うち 子会社株式売却益	183	-	183
32 うち 関連会社株式売却益	19	-	19
33 うち 和解金	-	△ 370	370
34 税引前四半期純利益	8,811	9,375	△ 564
35 法人税、住民税及び事業税	1,984	2,581	△ 597
36 法人税等調整額	703	313	390
37 法人税等合計	2,687	2,894	△ 207
38 四半期純利益	6,123	6,480	△ 357

(参考)

39 与信関係費用総額(△は費用)(5+12+15+19+20+21)	263	928	△ 664
-------------------------------------	-----	-----	-------

## 【三菱東京UFJ銀行 単体】

(単位:億円)

	28年3月期 第3四半期	27年3月期 第3四半期	増 減
1 業務粗利益	15,074	16,012	△ 938
2 資金利益	8,906	9,327	△ 420
3 役員取引等利益	3,563	3,684	△ 120
4 特定取引利益	772	854	△ 81
5 その他業務利益	1,830	2,146	△ 315
6 うち 国債等債券関係損益	893	1,317	△ 423
7 営業費	8,575	8,862	△ 286
8 うちのれん償却額	2	2	0
9 業務純益(一般貸倒引当金繰入前、のれん償却前)	6,500	7,152	△ 651
10 業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	6,498	7,150	△ 651
11 一般貸倒引当金繰入額(△は繰入)	-	-	-
12 業務純益(10+11)	6,498	7,150	△ 651
13 臨時損益(△は費用)	789	1,044	△ 255
14 与信関係費用	△ 678	△ 358	△ 319
15 貸出金償却	△ 268	△ 206	△ 61
16 個別貸倒引当金繰入額	-	-	-
17 その他の与信関係費用	△ 410	△ 151	△ 258
18 貸倒引当金戻入益	796	961	△ 165
19 偶発損失引当金戻入益(与信関連)	-	51	△ 51
20 償却債権取立益	130	128	1
21 株式等関係損益	522	417	104
22 株式等売却益	688	544	144
23 株式等売却損	△ 92	△ 73	△ 19
24 株式等償却	△ 73	△ 53	△ 20
25 その他の臨時損益	18	△ 156	175
26 経常利益	7,287	8,195	△ 907
27 特別損益	150	△ 386	536
28 うち 固定資産処分損益	△ 43	△ 9	△ 34
29 うち 減損損失	△ 9	△ 6	△ 3
30 うち 子会社株式売却益	183	-	183
31 うち 関連会社株式売却益	19	-	19
32 うち 和解金	-	△ 370	370
33 税引前四半期純利益	7,437	7,808	△ 370
34 法人税、住民税及び事業税	1,676	2,143	△ 467
35 法人税等調整額	604	270	334
36 法人税等合計	2,280	2,414	△ 133
37 四半期純利益	5,157	5,394	△ 237

(参考)

38 与信関係費用総額(△は費用)(11+14+18+19+20)	248	783	△ 535
-----------------------------------	-----	-----	-------

## 【三菱UFJ信託銀行 単体】

(単位:億円)

	28年3月期 第3四半期	27年3月期 第3四半期	増 減
1 業務粗利益	2,693	2,704	△ 11
2 (信託勘定償却前業務粗利益)	( 2,693)	( 2,699)	( △ 6)
3 信託報酬	653	620	33
4 うち 与信関係費用(信託勘定)	0	4	△ 4
5 資金利益	1,373	1,318	54
6 役務取引等利益	702	660	42
7 特定取引利益	187	266	△ 78
8 その他業務利益	△ 224	△ 161	△ 62
9 うち 国債等債券関係損益	△ 27	△ 40	12
10 営業費	1,384	1,382	2
11 業務純益(一般貸倒引当金繰入前、信託勘定償却前)	1,308	1,317	△ 8
12 一般貸倒引当金繰入額(△は繰入)	-	-	-
13 業務純益(11+4+12)	1,308	1,322	△ 13
14 臨時損益(△は費用)	71	306	△ 235
15 与信関係費用	△ 1	△ 3	1
16 貸出金償却	△ 1	△ 0	△ 1
17 個別貸倒引当金繰入額	-	-	-
18 その他の与信関係費用	△ 0	△ 3	3
19 貸倒引当金戻入益	12	131	△ 119
20 偶発損失引当金戻入益(与信関連)	2	5	△ 3
21 償却債権取立益	2	5	△ 3
22 株式等関係損益	41	106	△ 64
23 株式等売却益	82	129	△ 46
24 株式等売却損	△ 31	△ 18	△ 12
25 株式等償却	△ 10	△ 4	△ 6
26 その他の臨時損益	14	60	△ 46
27 経常利益	1,379	1,629	△ 249
28 特別損益	△ 6	△ 62	55
29 うち 固定資産処分損益	△ 0	△ 16	15
30 うち 減損損失	△ 5	△ 45	40
31 税引前四半期純利益	1,373	1,566	△ 193
32 法人税、住民税及び事業税	307	437	△ 129
33 法人税等調整額	98	43	55
34 法人税等合計	406	480	△ 73
35 四半期純利益	966	1,086	△ 119

(参考)

36 与信関係費用総額(△は費用)(4+12+15+19+20+21)	15	144	△ 129
-------------------------------------	----	-----	-------

## 2. 金融再生法開示債権

## 【2行合算+信託勘定】

(単位:億円)

	27年12月末	27年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,191	898
危険債権	5,192	5,714
要管理債権	4,845	5,619
金融再生法開示債権(A)	11,229	12,232
総与信合計(B)	1,100,980	1,053,356
開示債権比率(A)/(B)	1.01%	1.16%

## 【三菱東京UFJ銀行 単体】

(単位:億円)

	27年12月末	27年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,172	879
危険債権	5,029	5,496
要管理債権	4,630	5,393
金融再生法開示債権(A)	10,831	11,769
総与信合計(B)	963,890	922,939
開示債権比率(A)/(B)	1.12%	1.27%

## 【三菱UFJ信託銀行 単体】

(単位:億円)

	27年12月末	27年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	19	18
危険債権	161	216
要管理債権	210	218
金融再生法開示債権(A)	390	454
総与信合計(B)	136,850	130,146
開示債権比率(A)/(B)	0.28%	0.34%

## 【信託勘定】

(単位:億円)

	27年12月末	27年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0	0
危険債権	1	1
要管理債権	5	7
金融再生法開示債権(A)	6	9
総与信合計(B)	239	270
開示債権比率(A)/(B)	2.65%	3.41%

## 3. 有価証券

## 【三菱UFJフィナンシャル・グループ 連結】

本表には「有価証券」のほか、「現金預け金」中の譲渡性預け金、「買入金銭債権」中の信託受益権等を含めて記載しております。

(単位:億円)

	27年12月末		27年3月末	
	四半期連結貸借 対照表計上額	差額	連結貸借 対照表計上額	差額
満期保有目的の債券	40,031	609	41,336	537

(単位:億円)

	27年12月末		27年3月末	
	四半期連結貸借 対照表計上額	差額	連結貸借 対照表計上額	差額
その他有価証券	607,609	34,912	693,362	41,332
株式	57,142	29,770	57,213	29,300
債券	281,505	3,612	365,202	3,263
その他	268,961	1,529	270,946	8,768
外国株式	1,326	24	1,914	584
外国債券	231,448	1,275	225,649	5,973
その他	36,186	230	43,382	2,209

## 【三菱東京UFJ銀行 単体】

本表には「有価証券」のほか、「現金預け金」中の譲渡性預け金、「買入金銭債権」中の信託受益権等を含めて記載しております。

(単位:億円)

	27年12月末		27年3月末	
	四半期貸借 対照表計上額	差額	貸借対照表 計上額	差額
満期保有目的の債券	27,548	377	31,022	378
子会社・関連会社株式	8,434	△ 1,417	8,656	2,060

(単位:億円)

	27年12月末		27年3月末	
	四半期貸借 対照表計上額	差額	貸借対照表 計上額	差額
その他有価証券	414,317	25,907	487,850	30,732
株式	46,541	23,107	46,739	22,913
債券	223,130	3,056	299,671	2,750
その他	144,645	△ 256	141,439	5,067
外国株式	1,230	△ 29	1,785	535
外国債券	119,235	194	108,722	3,525
その他	24,180	△ 421	30,930	1,005

## 【三菱UFJ信託銀行 単体】

本表には「有価証券」のほか、「買入金銭債権」中の信託受益権を含めて記載しております。

(単位:億円)

	27年12月末		27年3月末	
	四半期貸借 対照表計上額	差額	貸借対照表 計上額	差額
満期保有目的の債券	-	-	249	0
子会社・関連会社株式	577	664	577	1,339

(単位:億円)

	27年12月末		27年3月末	
	四半期貸借 対照表計上額	差額	貸借対照表 計上額	差額
その他有価証券	158,887	8,211	169,034	9,668
株式	11,136	5,991	10,818	5,560
債券	58,640	547	64,794	503
その他	89,111	1,671	93,421	3,604
外国株式	0	0	0	0
外国債券	81,448	1,032	84,557	2,433
その他	7,662	639	8,863	1,170

## 4. ROE

## 【三菱UFJフィナンシャル・グループ 連結】

(単位:%)

	28年3月期 第3四半期	27年3月期 第3四半期
親会社株主に帰属する当期純利益ベース	9.16	10.68

(注)ROEは、以下の式により算出しております。

$$\frac{(\text{親会社株主に帰属する四半期純利益} \times 4 \div 3) - \text{非転換型優先株式年間配当相当額}}{\{(\text{期首株主資本合計} - \text{期首発行済非転換型優先株式数} \times \text{払込金額} + \text{期首為替換算調整勘定}) + (\text{期末株主資本合計} - \text{期末発行済非転換型優先株式数} \times \text{払込金額} + \text{期末為替換算調整勘定})\} \div 2} \times 100$$

## 5. 預貸金利回

## 【2行合算】

〔国内業務部門〕

(単位:%)

	28年3月期 第3四半期	27年3月期 第3四半期
貸出金利回	0.89	0.99
預金等利回	0.04	0.04
預貸金利回差	0.85	0.94

〔政府等向け貸出金控除後〕

(単位:%)

貸出金利回	1.04	1.13
預貸金利回差	1.00	1.08

## 【三菱東京UFJ銀行 単体】

〔国内業務部門〕

(単位:%)

	28年3月期 第3四半期	27年3月期 第3四半期
貸出金利回	0.93	1.03
預金等利回	0.03	0.03
預貸金利回差	0.90	1.00

〔政府等向け貸出金控除後〕

(単位:%)

貸出金利回	1.12	1.21
預貸金利回差	1.09	1.17

## 【三菱UFJ信託銀行 単体】

〔国内業務部門〕

(単位:%)

	28年3月期 第3四半期	27年3月期 第3四半期
貸出金利回	0.67	0.76
預金等利回	0.13	0.13
預貸金利回差	0.54	0.62

〔政府等向け貸出金控除後〕

(単位:%)

貸出金利回	0.67	0.76
預貸金利回差	0.54	0.62

## 6. 預金、貸出金の残高

## 【2行合算】

(単位:億円)

		27年12月末	27年3月末
預金	末残	1,410,519	1,373,323
	平残	1,381,614	1,320,068
貸出金	末残	1,001,211	953,502
	平残	979,186	947,942

(単位:億円)

		27年12月末	27年3月末
国内預金残高(末残)(注)		1,182,482	1,178,643
	うち個人預金	719,165	704,151

(注)譲渡性預金及び特別国際金融取引勘定分を含んでおりません。

## 【三菱東京UFJ銀行 単体】

(単位:億円)

		27年12月末	27年3月末
預金	末残	1,282,053	1,245,909
	平残	1,253,793	1,193,812
貸出金	末残	868,878	827,403
	平残	851,642	826,994

(単位:億円)

		27年12月末	27年3月末
国内預金残高(末残)(注)		1,068,676	1,064,587
	うち個人預金	639,597	621,940

(注)譲渡性預金及び特別国際金融取引勘定分を含んでおりません。

## 【三菱UFJ信託銀行 単体】

(単位:億円)

		27年12月末	27年3月末
預金	末残	128,466	127,414
	平残	127,821	126,256
貸出金	末残	132,332	126,098
	平残	127,543	120,948

(単位:億円)

		27年12月末	27年3月末
国内預金残高(末残)(注)		113,806	114,055
	うち個人預金	79,567	82,211

(注)譲渡性預金及び特別国際金融取引勘定分を含んでおりません。

## 7. 信託財産残高表【三菱UFJ信託銀行 単体】

(職務分担型共同受託財産合算分)

(単位:億円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成27年12月31日)
資産		
貸出金	1,123	1,392
有価証券	580,869	529,122
信託受益権	493,532	595,271
受託有価証券	31,723	36,964
金銭債権	106,190	97,316
有形固定資産	108,050	113,390
無形固定資産	1,925	1,987
その他債権	50,404	56,238
コールローン	23,074	23,951
銀行勘定貸	31,847	24,694
現金預け金	34,491	38,937
合計	1,463,233	1,519,268
負債		
金銭信託	234,525	198,734
年金信託	153,606	148,682
財産形成給付信託	83	78
投資信託	489,303	591,533
金銭信託以外の金銭の信託	32,188	36,414
有価証券の信託	50,660	57,353
金銭債権の信託	102,666	92,767
動産の信託	444	593
土地及びその定着物の信託	823	682
包括信託	398,931	392,427
合計	1,463,233	1,519,268

(注) 三菱UFJ信託銀行株式会社と日本マスタートラスト信託銀行株式会社が職務分担型共同受託方式により受託している信託財産を合算しております。

(参考)

## 証券化商品等のエクスポージャー

平成 27 年 12 月末時点における証券化商品等への投資の状況は、以下のとおりです(計数は管理ベース、計表上の値は 10 億円単位刻み(億円単位を四捨五入)、文中の値は 10 億円単位刻み(億円単位を四捨五入)または兆円単位(小数第 3 位を四捨五入し、小数第 2 位まで表示))。

## 1. 残高・評価損益・実現損益

- (1) 27 年 12 月末の残高は、企業向けローン証券化商品等の減少により、全体としては 27 年 3 月末比 0.22 兆円減少の 3.17 兆円となりました。
- (2) 同評価損益は、27 年 3 月末比 190 億円悪化し、△220 億円となりました。
- (3) 27 年度第 3 四半期の損益(P/L)への影響額は、僅少(+2 億円)でした。

(億円)

	残高 <sup>(※1)</sup>		評価損益		内、満期保有目的の債券 <sup>(※2)</sup>	
		27年3月末比		27年3月末比	残高	評価損益
住宅ローン証券化商品(RMBS)	180	△ 30	0	△ 40	0	0
うちサブプライムRMBS	0	0	0	0	0	0
商業用不動産証券化商品(CMBS)	3,990	△ 70	△ 60	△ 90	2,100	△ 40
企業向けローン証券化商品(CLO)	27,020	△ 1,760	△ 170	△ 40	16,340	△ 90
その他の証券化商品(カード等)	540	△ 320	10	△ 20	180	0
債務担保証券(CDO)	0	0	0	0	0	0
うちサブプライムABS CDO	0	0	0	0	0	0
SIV	0	0	0	0	0	0
合計	31,730	△ 2,170	△ 220	△ 190	18,620	△ 130

(※1) 残高は減損後、評価損益控除前。

米国GSE等が組成・保証するモーゲージ債、住宅金融支援機構債等の本邦住宅ローン証券化商品、投資信託等のファンドで保有している証券化商品は含まれていません(以下同様)。

(※2) 実務対応報告第26号「債券の保有目的区分の変更に関する当面の取扱い」(平成20年12月5日、企業会計基準委員会)の公表に伴い、平成21年1月末以降に保有証券化商品の一部を「その他有価証券」から「満期保有目的の債券」に区分変更しています。なお、上記満期保有目的の債券の残高・評価損益は、区分変更前の簿価を基準としています。

## 2. 格付別分布

- (1) 高格付の証券化商品の残高は減少するも、保有する証券化商品の合計額も減少したことから、証券化商品等の投資残高に占める AAA 格の投資残高の割合は 27 年 3 月末比 1%ポイント増加の 88%となりました。
- (2) 尚、証券化商品等の投資残高の 99%は AA 格以上となっています。

(億円)

	AAA	AA	A	BBB	BB以下	無格付	合計
住宅ローン証券化商品(RMBS)	40	10	0	90	40	0	180
うちサブプライムRMBS	0	0	0	0	0	0	0
商業用不動産証券化商品(CMBS)	1,590	2,400	0	0	0	0	3,990
企業向けローン証券化商品(CLO)	25,880	760	350	30	0	0	27,020
その他の証券化商品(カード等)	280	240	0	10	0	20	540
債務担保証券(CDO)	0	0	0	0	0	0	0
うちサブプライムABS CDO	0	0	0	0	0	0	0
SIV	0	0	0	0	0	0	0
合計	27,780	3,400	360	120	50	20	31,730
比率	88%	11%	1%	0%	0%	0%	100%
比率(27年3月末)	87%	10%	1%	0%	0%	1%	100%

## 3. レバレッジド・ローン(LBO ローン)の状況

- (1) LBO ローン証券化商品の組成・販売業務は行ってないため、在庫ローンは保有していません。  
 (2) 27年12月末時点のLBOローンの残高は、下表のとおりです。

(億円)

	米州	欧州	アジア	日本	合計	
						27年3月末比
LBOローン <sup>(※3)</sup> (コミットメント・ベース残高)	70	1,490	0	4,080	5,640	+900
うちブック・ベース残高	70	1,230	0	3,790	5,090	+1,030

(※3)一部リファイナンス後の残高を含む。

## 4. SPE(特別目的事業体)の状況

- (1) 顧客資産の証券化を目的とした ABCP の発行に関するスポンサー業務を行っています。  
 (2) ABCP コンデュイット(ABCPを発行する特別目的会社)の27年12月末買取資産残高は4.81兆円(うち、海外は2.60兆円)となっています。  
 (3) 買取資産の種類は主として売掛債権です。

以 上

## &lt;用語の解説&gt;

RMBS	:住宅ローンを裏付資産とする資産担保証券
CMBS	:商業用不動産担保ローンを裏付資産とする資産担保証券
CLO	:企業向けローンを裏付資産とする債務担保証券
CDO	:社債、企業向け債権、クレジット・デフォルト・スワップ等を裏付資産とする債務担保証券
ABS CDO	:RMBS等の証券化商品を裏付資産とする資産担保証券(二次証券化商品)
SIV	:劣後債や短期のCP等で投資資金を調達する一方、比較的長期の証券化商品や社債等に投資し、運用と調達の利回り差で収益を得ることを主目的とする投資会社
LBOローン	:被買取会社の資産や将来キャッシュ・フローを担保とする貸出
ABCP	:金銭債権等を担保としてSPC(特別目的会社)が発行するコマーシャル・ペーパー